

子ども村 in 天ヶ瀬 申込書

申込者氏名 _____ (男・女)
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (満 才)
 学校 _____ (小学校・中学校・高校)
 学年 _____ 年生
 参加日程 (どきどきキャンプ・ミニキャンプ・ユース)
 7/25~7/27 8/13~8/16 8/17~8/23
 保護者氏 _____
 住所 〒 _____
 TEL _____
 FAX _____
 連絡先・連絡がとりやすい時間帯 (_____ 時頃)
 ご氏名 _____
 電話番号 _____
 その他 _____

子ども村 in 天ヶ瀬

- **申し込み方法**：申込用紙に必要事項を記入の上ハガキにはって「子ども村プロジェクト」にご郵送ください。
 ※電話での受付はしておりません。(受付6月1日から) 7月に参加決定通知をお送りし、正式申込書・健康調査書を出していただきます。
- **開催地**：大分県日田市天瀬町桜竹242「桜竹小学校跡」
- **主な指導者**：柳田茂樹、篠原恵里子

～交通アクセス～

- 車で** 大分自動車道天瀬高塚I.Cで降りて、天ヶ瀬温泉から県道12号線を杖立温泉方面へ約1.8km
- JRで** JR久大本線天ヶ瀬駅から徒歩30分



「子ども村」とは、

- 1、こどもたちにゆったりとした時間と思いっきり遊べる機会を提供し、心身の発達を促すことを目的をします。
- 2、大自然の中子どもたちが異年齢集団の中で生活をしながら、自然体験をするキャンプです。
- 3、子どもたちの主体的な参画と自治、子どもたちと生活をともにする国際的な青年スタッフと地域ぐるみの充実した協力体制が特徴です。
- 4、子どもたちがさまざまな人と出会い、自分を解放し仲間の中で育ちあっていく過程を大切にしています。
- 5、子どもたちの関心や主体性を尊重し、多様なプログラム、体制を用意、子どもたちが意欲的に参加、計画、実施できるように配慮し、子どもたちの自治を援助します。

「子ども村プロジェクト」とは、

第1回子ども村は、宮崎県都城市で開催しました。その時、一人の子どもが子ども村のことを「究極の自由」と表現しました。子ども村は、子どもたちが自分の頭で考え遊び生活します。子どもたちはその苦勞がうれしいし、自由と感ずるのです。その後、こども村は九州沖縄こどもの文化学校の事業として、熊本県清和村(現在山都町)で開催しました。回を重ねるにつれ参加者が増え、NPO 法人九州沖縄こども文化芸術協会の事業として福岡県(旧)杷木町(旧)宝株山村、大分県中津江村ほか各地で開催し発展しました。2007年9月、「子ども村」を主催する団体「子ども村プロジェクト」を設立し、子どもたちが十分に力を発揮できること、青年たちの成長、地域の人々のつながりを大切にしながら、中津江村をキャンプ地に活動しました。今年、2014年は20周年目の子ども村となります。青年の力を借りプログラムを発展させ、場所も天ヶ瀬に変わりました。子どもたちがもっと多様で貴重な体験ができるように新しい子ども村を準備しています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

子ども村のルール

- ①自分の事は自分です
- ②仲間と力をあわせる
- ③自分の命は自分で守る
- ④思いっきり遊ぶ
- ⑤何かひとつできるようになる

主催 「子ども村プロジェクト」
 〒877-0061 大分県日田市石井2丁目455-5
お申し込み先 TEL 090-9795-0831
 Mail 2008genki@kodomomura.org



※子どものみの参加ですが、送迎・開村式・閉村式は必ず保護者がおいで下さい。

- どきどきキャンプ** 7月25日(金)～7月27日(日) 2泊3日
 参加対象：小学校1年生、2年生
 定員：先着12名
 参加費：16,000円
- ミニキャンプ** 8月13日(水)～8月16日(土) 3泊4日
 参加対象：小学校3年生～中学校3年生
 定員：先着12名
 参加費：20,000円
- ユースプロジェクト** 8月17日(日)～8月23日(土) 6泊7日
 参加対象：中学校3年生～高校3年生
 定員：先着10名
 参加費：22,000円

詳しくは裏面を見てね

今年2014年には新しく短いプログラムで大冒険!!
 小さい子どもたちのための初キャンプ「どきどきキャンプ」、忙しいけど、キャンプはしたい子どもたちのための「ミニキャンプ」、そして一生の友達ができる刺激的な一週間、「Youth Project」をこの夏、天ヶ瀬桜竹小学校跡地で準備しています!
 後援：日田市教育委員会(申請中)



〈写真は去年の写真です〉

子ども村

※ユニフォームのTシャツや保険料を含みます。